

(お知らせ)

平成29年2月8日

京都駅西部エリアまちづくり協議会

代表：森本 幸裕

事務局：京都市総合企画局

プロジェクト推進室

電話：222-3176

マップ型情報冊子「京都えきにし^{とお}り通めぐり」の発行について

京都駅西部エリアまちづくり協議会（事務局：総合企画局プロジェクト推進室）では、京都市が平成27年3月に策定した「京都駅西部エリア活性化将来構想」に掲げる将来ビジョン「多彩な地域資源をつなげ、京都の新しい賑わいを創出するまち」を実現するため、賑わいの創出や回遊性の向上等、京都駅西部エリア全体の更なる魅力向上に資する取組を推進しています。

この度、本協議会の取組の一環として、本エリア内の多彩な地域資源をモデルコースで紹介するマップ型情報冊子の改訂版を、下記のとおり発行いたしました。

是非、本冊子を片手に、京都駅西部エリアの散策をお楽しみください。

京都駅西部エリア…梅小路公園をはじめ、京都市中央市場や京都リサーチパーク、商店街、文化・観光施設、寺社、大学など、多彩な地域資源が集積するエリアで、平成28年4月には「京都鉄道博物館」が開業し、平成31年春には「JR新駅」が開業予定であるなど、民間活力と本市施策が融合する中で、活性化の機運が大きく高まっているエリア。

記

1 タイトル

マップ型情報冊子「京都えきにし^{とお}り通めぐり」

2 配布開始日

平成29年2月6日（月）

3 特徴

- (1) 「^{とお}り通」の名前やバス停を表記した、実用性の高いマップ
- (2) 本エリアにある施設や商店街等、多彩な地域資源の情報を1枚に集約
- (3) 4つの散策モデルコースを掲載

4 平成27年度版からの主な変更点

- (1) デザインを大幅に改定し、写真を増やすことで本エリア内の地域資源の魅力をより伝わりやすく掲載
- (2) 本エリア内を効率よく回遊できるよう、ウォーキング協会監修によるモデルコースを設定し、地図中にそのルートを分かりやすく掲載
- (3) 発行者を京都市から京都駅西部エリアまちづくり協議会（事務局：京都市総合企画局プロジェクト推進室）に変更

5 仕様体裁

B3両面フルカラー刷り、手軽に持ち歩きできる折りたたみ式（無料）

6 発行部数

日本語版 8万部 ※ 英語版を3月に発行予定

7 配布場所

本エリア内の集客施設や観光案内所、ホテル・旅館、主要地下鉄駅など



「京都えきにし通めぐり」